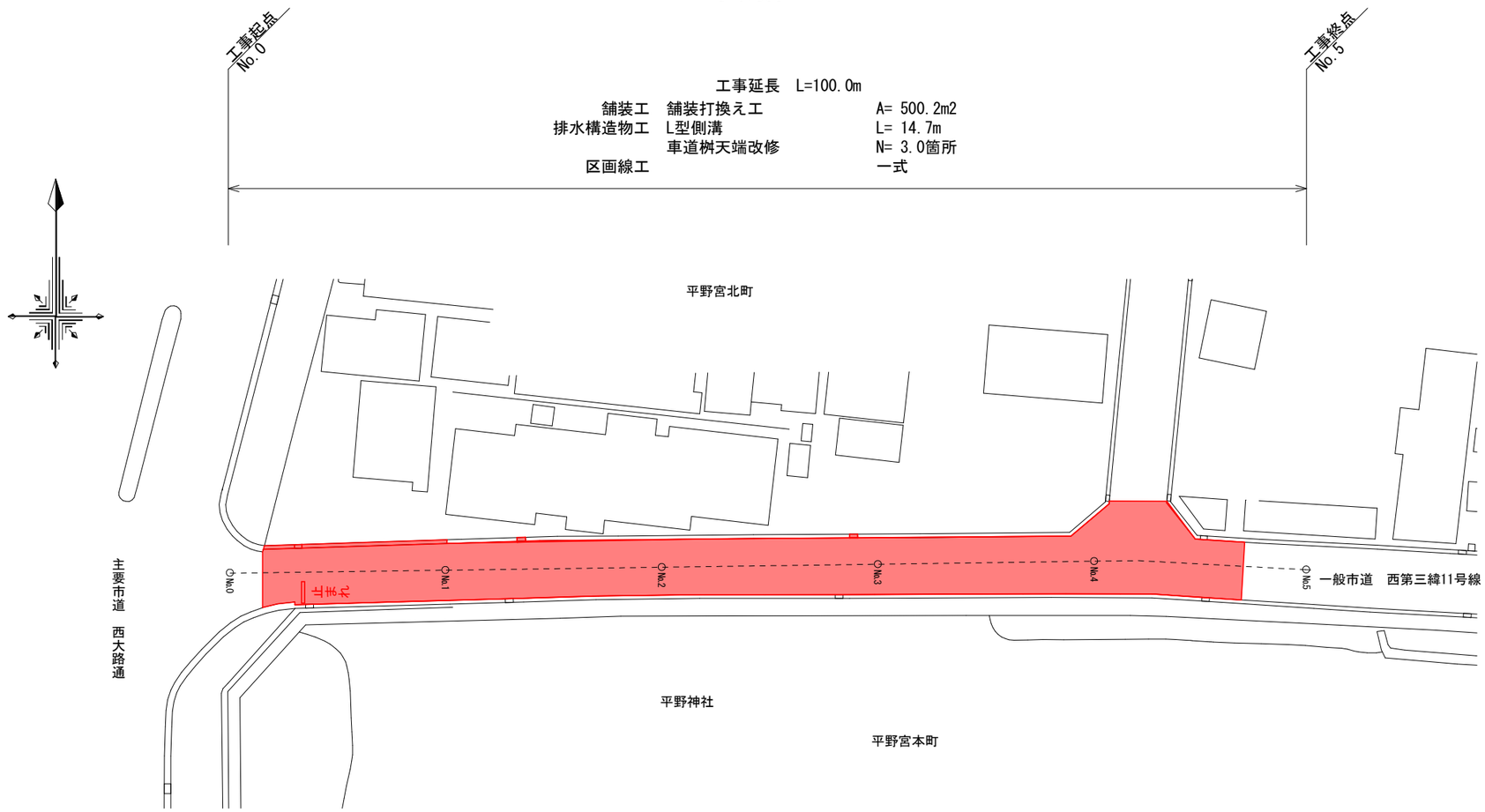
平面図(1)

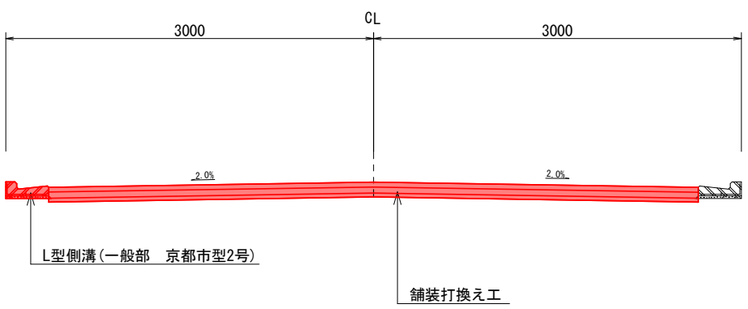
S=1:500



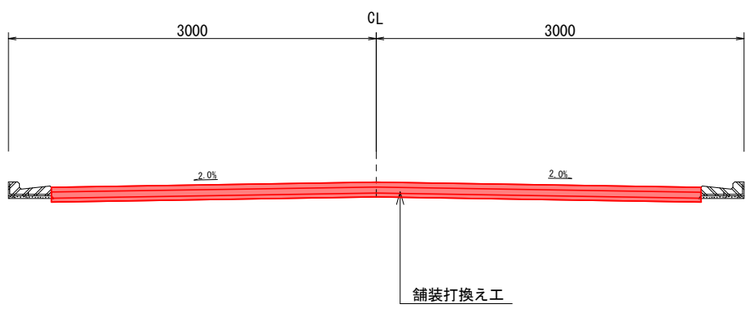
標準横断面図(1)

S=1:50

No. 0+10.0付近



No. 2+10.0付近



本工事施工箇所

【1工区】

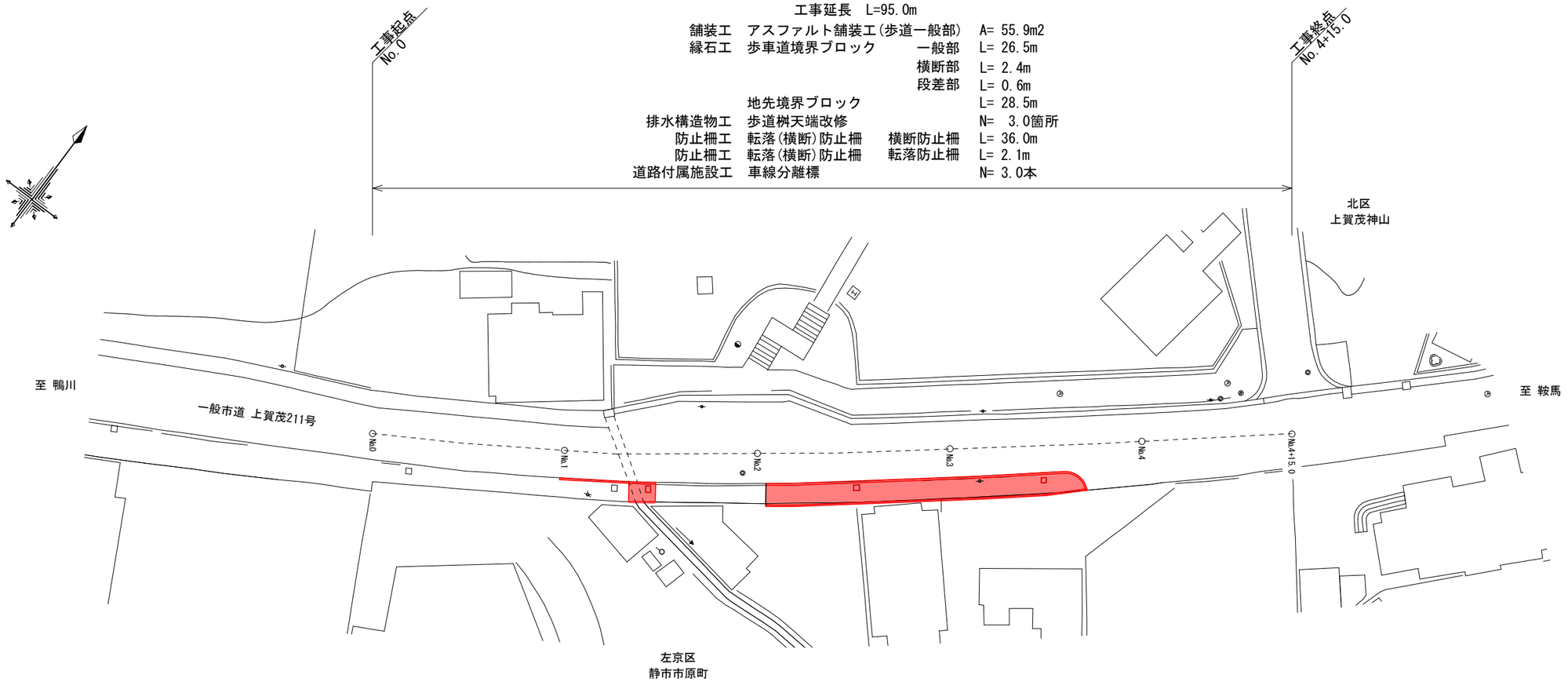
工　事　名	舗装道補修工事(西第三緯11号線他)		
工事場所	京都市北区平野宮本町他地内		
図　面　名	平面図(1)・標準横断面図(1)		
事業年度	令和8年度		
縮　　尺	図示	図面番号	1／6
京都市建設局土木管理部北部土木みどり事務所			

平面図(2)

S=1:500

工事延長　L=95.0m

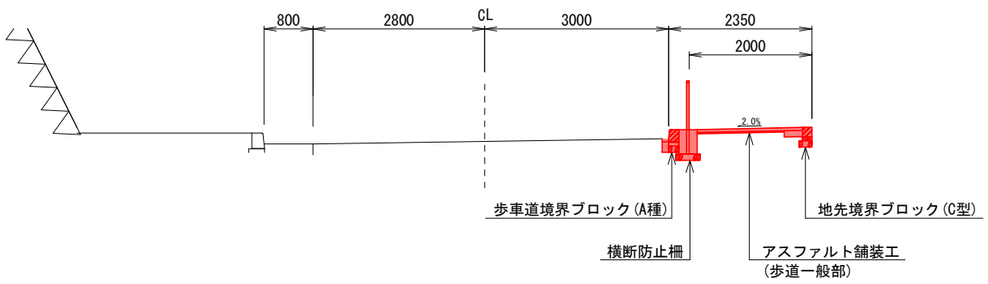
舗装工	アスファルト舗装工(歩道一般部)		A= 55.9m2
縁石工	歩車道境界ブロック	一般部	L= 26.5m
		横断部	L= 2.4m
		段差部	L= 0.6m
	地先境界ブロック		L= 28.5m
排水構造物工	歩道桝天端改修		N= 3.0箇所
防止柵工	転落(横断)防止柵	横断防止柵	L= 36.0m
防止柵工	転落(横断)防止柵	転落防止柵	L= 2.1m
道路付属施設工	車線分離標		N= 3.0本



標準横断面図(2)

S=1:100

No. 2+5.0付近



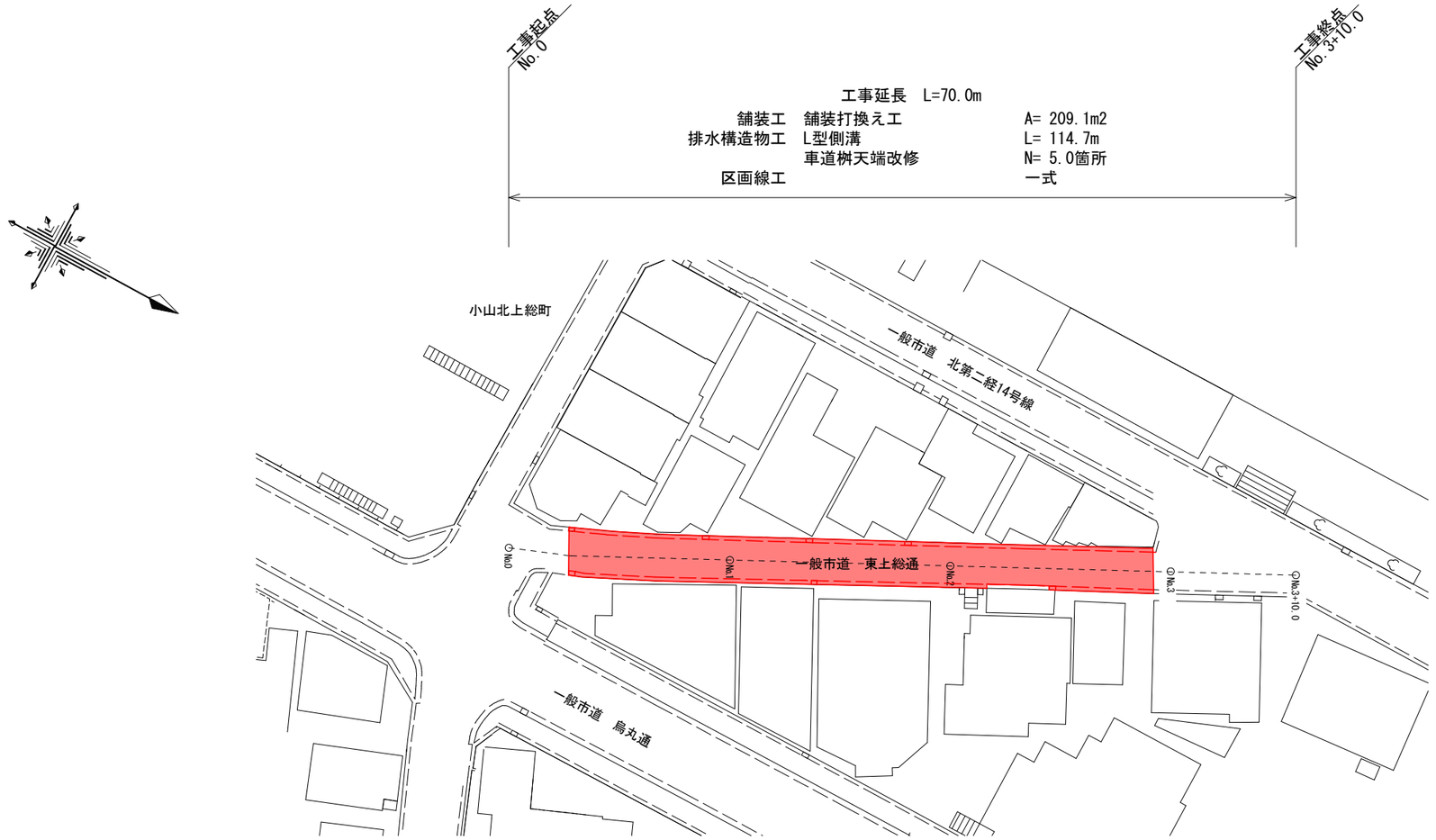
本工事施工箇所

【2工区】

工　事　名	舗装道補修工事(西第三緯11号線他)		
工事場所	京都市北区平野宮本町他地内		
図　面　名	平面図(2)・標準横断面図(2)		
事業年度	令和8年度		
縮　　尺	図示	図面番号	2／6
京都市建設局土木管理部北部土木みどり事務所			

平面図(3)

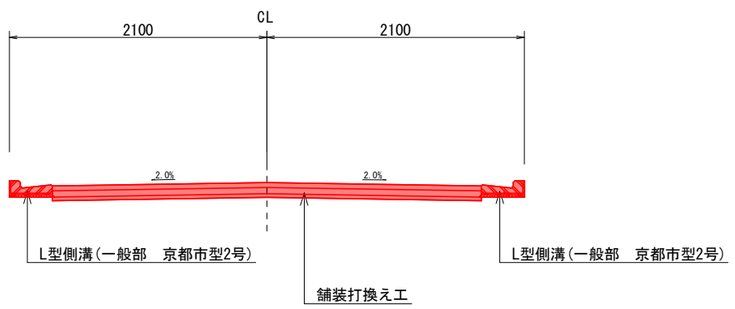
S=1:500



標準横断面図(3)

S=1:50

No. 1+5.0付近



本工事施工箇所

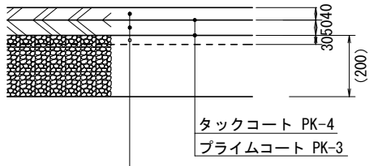
【3工区】

工　事　名	舗装道補修工事(西第三緯11号線他)		
工事場所	京都市北区平野宮本町他地内		
図　面　名	平面図(3)・標準横断面図(3)		
事業年度	令和8年度		
縮　　尺	図示	図面番号	3／6
京都市建設局土木管理部北部土木みどり事務所			

構造図(1)

舗装打換え工　S=1:20

（４号工）
【1工区】【3工区】

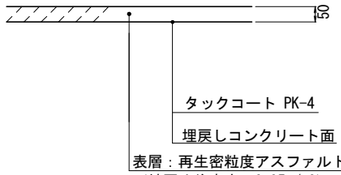


表層：再生密粒度アスファルト混合物(13) t= 4cm
（締固め後密度：2.35t/m3）
基層：再生粗粒度アスファルト混合物(20) t= 5cm
（締固め後密度：2.35t/m3）
不陸整正：補足材　再生粒度調整砕石　RM-30 平均t=3cm

※ 舗装打換え工の施工にあたっては、舗装版破砕から基層舗装まで急速施工すること。

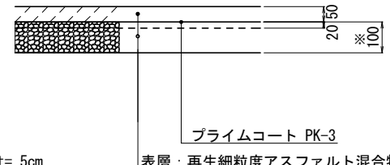
アスファルト舗装工　S=1:20

（車道部）
【2工区】



表層：再生密粒度アスファルト混合物(13) t= 5cm
（締固め後密度：2.35t/m3）

（歩道一般部）
【2工区】

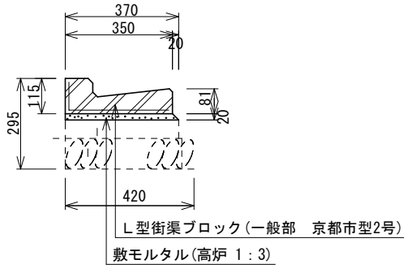


表層：再生細粒度アスファルト混合物(13) t= 5cm
（締固め後密度：2.15t/m3）
不陸整正：補足材 再生クラッシャーラン RC-30 平均t=2cm

※ 歩車道境界ブロック背面及び地先境界ブロック前面は、
下層路盤 再生クラッシャーランRC-30 t=10cmとする

L型側溝　S=1:20

【1工区】【3工区】



L型街渠ブロック(一般部　京都市型2号)
敷モルタル(高炉 1：3)

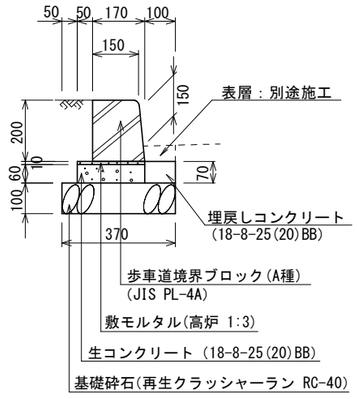
※ 基礎砕石及び基礎コンクリートは既存流用とする

種別	材料表（10m当り） 型枠（m²）	敷モルタル（m³）	目地モルタル（m³）	L型街渠（枚）	摘要
L型街渠2号	1.2	0.072	0.002	16.5	・目地モルタル（高炉 1:2）

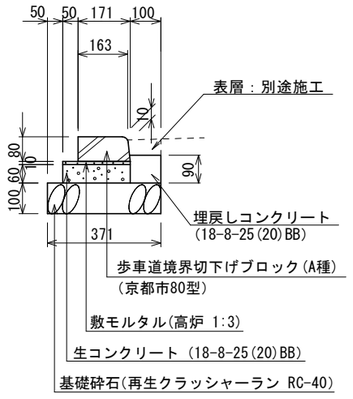
歩車道境界ブロック　S=1:20

【2工区】

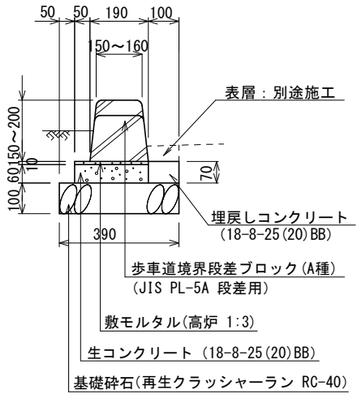
一般部



横断部



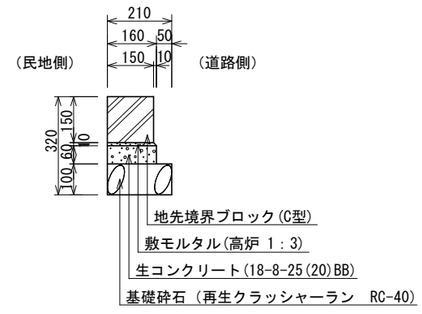
段差部



種別		材料表（10m当り） 基礎砕石（m³）	型枠（m²）	生コンクリート（m³）	敷モルタル（m³）	目地モルタル 平坦部（m³）	目地モルタル 平均段差（m³）	ブロック（本）	参考重量（kg）	埋戻しコンクリート（m³）	摘要	
A種	一般部	0.37	1.2	0.13	0.022	0.003	－	16.5	44	0.07	JIS PL-4A	・目地モルタル（高炉 1:2）
	横断部等	0.37	1.2	0.13	0.022	0.001	－	16.5	14	0.09	京都市 80型	
	段差部	0.39	1.2	0.14	0.024	0.003	0.001	16.5	44	0.07	JIS PL-5A 段差用	

地先境界ブロック　S=1:20

【2工区】



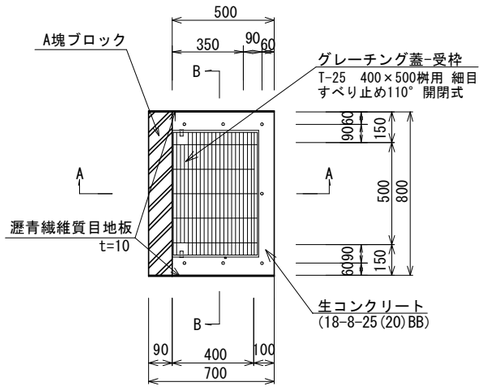
種別	材料表（10m当り） 基礎砕石（m³）	型枠（m²）	生ｺﾝｸﾘｰﾄ（m³）	敷ﾓﾙﾀﾙ（m³）	目地ﾓﾙﾀﾙ（m³）	ブロック（本）	ブロック参考重量（kg）	摘要
C型	0.21	1.2	0.10	0.016	0.002	16.5	31.0	・地先境界ブロックは、JIS-A-5307の規格に適合する製品とする

工事名	舗装道補修工事(西第三緯11号線他)		
工事場所	京都市北区平野宮本町他地内		
図面名	構造図(1)		
事業年度	令和8年度		
縮尺	1:20	図面番号	4／6
京都市建設局土木管理部北部土木みどり事務所			

構造図(2)

車道桝天端改修 S=1:30
【1工区】【3工区】

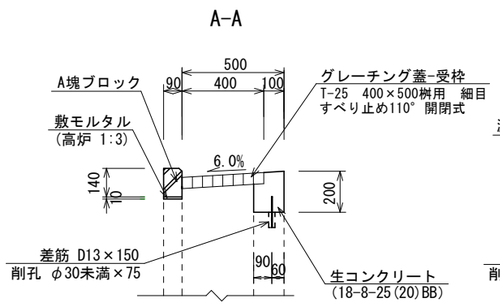
平 面 図



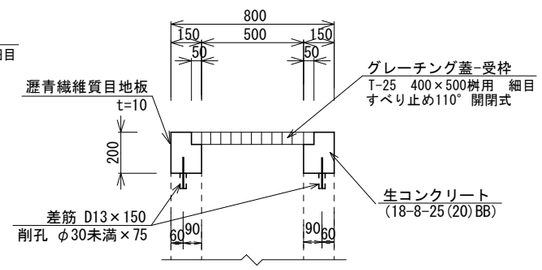
数量表 10箇所当り

名 称	規格寸法	単位	数 量	備 考
生コンクリート	18-8-25(20)BB、小型	m3	0.37	
型 枠	一般型枠、小型	m2	3.2	
削 孔	φ30未満×75	孔	70.0	
差 筋	D13 SD345 L=150	t	0.01	
遮青繊維質目地板	t=10	m2	2.0	
グレーチング蓋-受枠	T-25 400×500桝用 細目 すべり止め110° 開閉式	枚	10.0	参考重量 41.2kg/組
A塊ブロック		箇所	10.0	

A-A

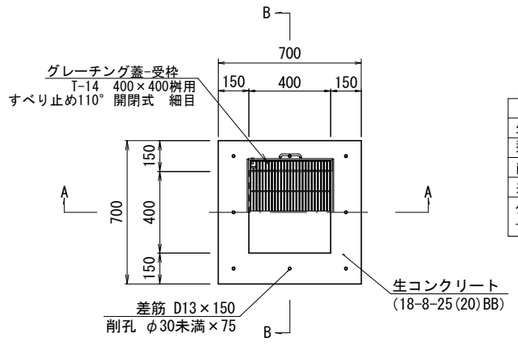


B-B



歩道桝天端改修 S=1:30
【2工区】

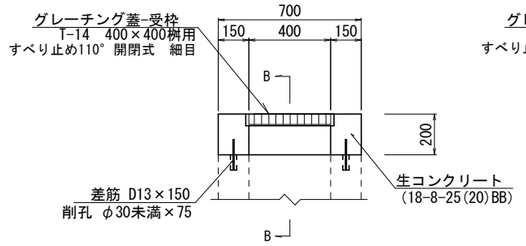
平 面 図



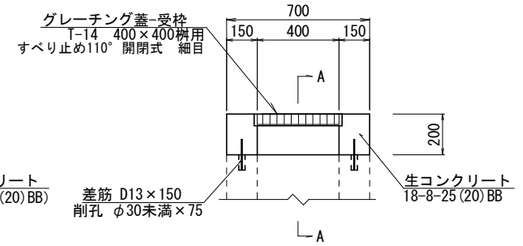
数量表 10箇所当り

名 称	規格寸法	単位	数 量	備 考
生コンクリート	18-8-25(20)BB、小型	m3	0.65	
型 枠	一般型枠、小型	m2	8.6	
削 孔	φ30未満×75	孔	80.0	
差 筋	D13 SD345 L=150	t	0.01	
グレーチング蓋-受枠	T-14 400×400桝用 細目 すべり止め110° 開閉式	組	10.0	参考重量 19.4kg/組

A-A

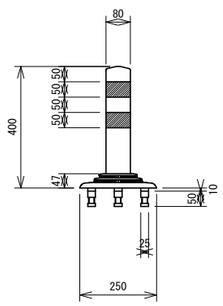


B-B

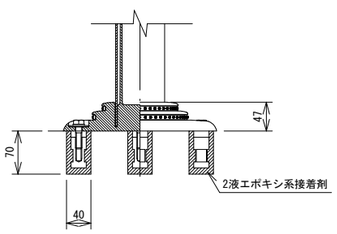


車線分離標 (着脱式)
【2工区】

設置図 S=1:20

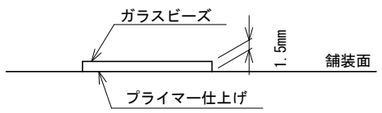


ベース部詳細図 S=1:10



区画線工 S=non
【1工区】【3工区】

(注) 加熱溶融式の厚さはt=1.5㎜とする。



※品質の規格は、JIS K 5665 3種1号 (ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞの含有量15～18%) とする。

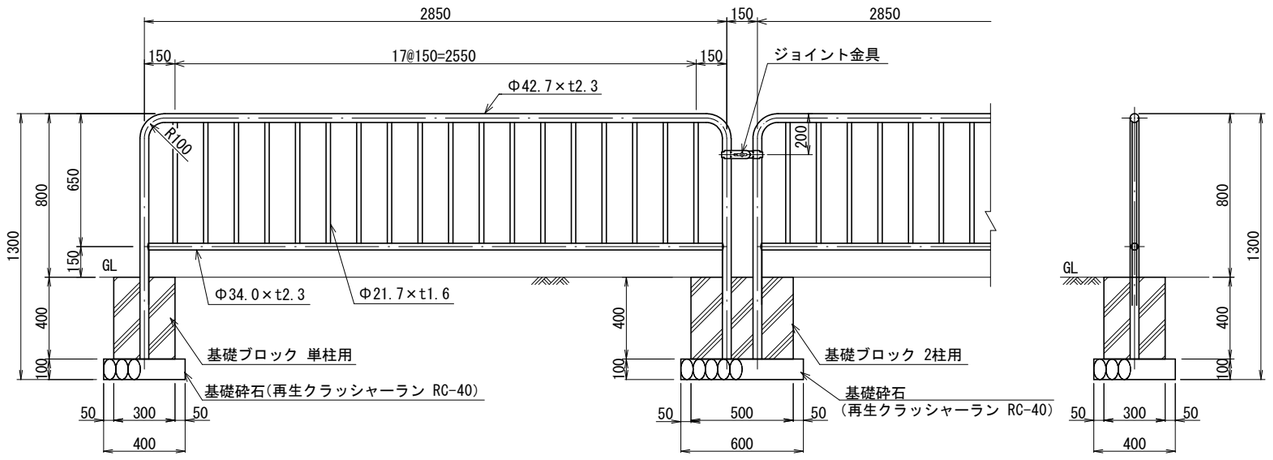
※区画線幅=150㎜～450㎜

工 事 名	舗装道補修工事(西第三緯11号線他)		
工事場所	京都市北区平野宮本町他地内		
図 面 名	構造図(2)		
事業年度	令和8年度		
縮 尺	図示	図面番号	5 ／ 6
京都市建設局土木管理部北部土木みどり事務所			

構造図(3)

転落(横断)防止柵　S=1:30
【2工区】

横断防止柵



横断防止柵　数量表　　10m当り

名　称	規格寸法	単位	数　量	摘　要
横断防止柵	H＝800mm	m	10.0	ｼﾞｮｲﾝﾄ金具含む

横断防止柵基礎端部　数量表　　10箇所当り

名　称	規格寸法	単位	数　量
基礎ブロック	単柱用 300*300*400	個	10.0
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	1.6

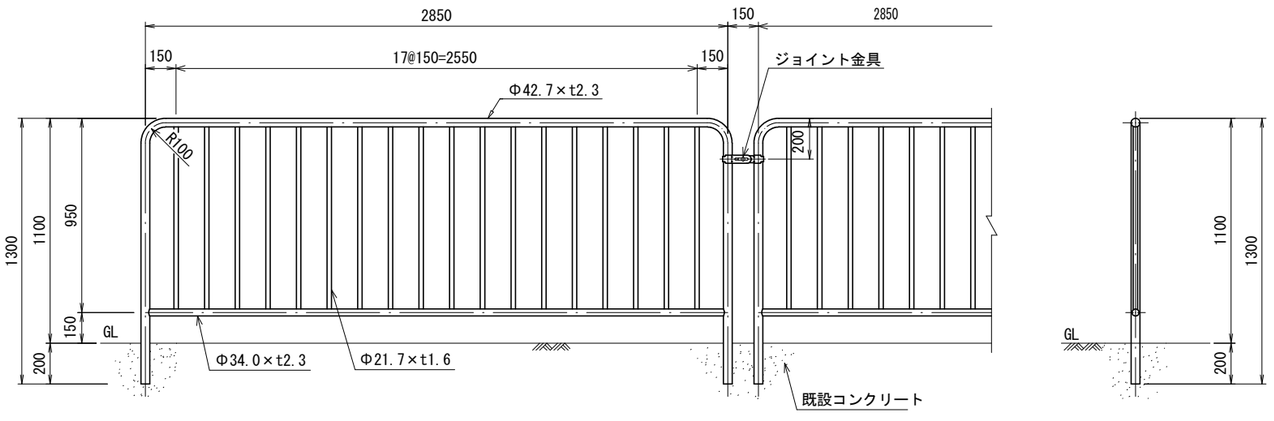
横断防止柵基礎連続部　数量表　　10箇所当り

名　称	規格寸法	単位	数　量
基礎ブロック	2柱用 300*500*400	個	10.0
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m2	2.4

※ダークブラウン(10YR2.0/1.0)を標準とするが，現地の既存防護柵との調和を考慮し、
監督職員と協議のうえ決定すること。

※横断防止柵は日鉄神鋼建材株式会社製（KPT-8-C）又は同等品以上とする。

転落防止柵



転落防止柵　数量表　　10m当り

名　称	規格寸法	単位	数　量	摘　要
転落防止柵	H＝1100mm	m	10.0	ｼﾞｮｲﾝﾄ金具含む

転落防止柵基礎部　数量表　　10孔当り

名　称	規格寸法	単位	数　量
コンクリート削孔	径100mm×深さ200mm	孔	10.0

※ダークブラウン(10YR2.0/1.0)を標準とするが，現地の既存防護柵との調和を考慮し、
監督職員と協議のうえ決定すること。

※転落防止柵は日鉄神鋼建材株式会社製（KPT-11-W）又は同等品以上とする。

工　事　名	舗装道補修工事(西第三緯11号線他)		
工事場所	京都市北区平野宮本町他地内		
図　面　名	構造図(3)		
事業年度	令和8年度		
縮　　尺	1:30	図面番号	6 ／ 6
京都市建設局土木管理部北部土木みどり事務所			